平戸市立田平東小学校

本物の笑顔のために





平成29年3月1日(水)

文責:園田

学校便り

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子どもの育成



いよいよ3月。3月は「弥生(やよい)」とも言いますが「弥生(いやおい)」が変化したもののようです。 「弥(いや)」は、いよいよ、ますますなどの意味。「生(おい)」は、草木が芽吹くという意味だそうです。 草木がだんだんと芽吹く月、いよいよ草木が芽吹く月と言う意味で「弥生」となったようです。

3月は別れの季節でもありますが、草木が新しい生命を芽吹かせるように、**新しいもの、新しいスタートへ** の希望や期待感が芽生える季節だとも思います。そしてそれは、みんなにとってもかけがえのない時間。

学校では6年生の卒業、そして各学年の修了へ向け、卒業式の練習や各学年での学習のまとめに頑張って います。それと共に、下記に載せた「支度(したく)」という詩のように、次のステップへの夢や希望を思い ながら、しっかりと 『心の支度・準備』 もしておきたいものです。

支 度

黒田 三郎

何の匂いでしょう これは これは

春の匂い

真新しい着地の匂い 真新しいかわの匂い

新しいものの

新しい匂い

匂いのなかに

希望も ゆめも

幸福も うっとりと

うかんでいるようです

ごったがえす 人いきれのなかで だけどちょっぴり 気がかりです

心の支度は

どうでしょう

もうできましたか

毎週水曜日の朝は『読み語り』の時間。 「東風」、「やよいの会」、「平戸口社会館」 3つの会の皆さんがボランティアで実施



物 も 春 に向け



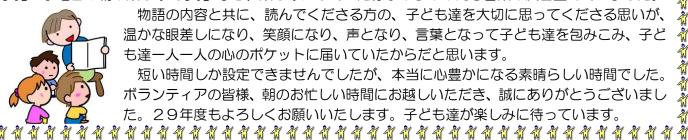
[[読み語り]] ボラジティアのみなさ

好豐加速周間段





してくださいました。そこで先週の水曜日には、この一年の読み語りボランティアへのお礼の会を行いました。 子ども達一人一人が書いた感謝の気持ちを届けるお礼の寄せ書きのメッセージには、「水曜日はワクワクし ます。」「水曜日の朝が楽しみです。」など、楽しみにしていた様子がうかがえる言葉が沢山並んでいました。



物語の内容と共に、読んでくださる方の、子ども達を大切に思ってくださる思いが、 温かな眼差しになり、笑顔になり、声となり、言葉となって子ども達を包みこみ、子ど も達一人一人の心のポケットに届いていたからだと思います。

短い時間しか設定できませんでしたが、本当に心豊かになる素晴らしい時間でした。 ボランティアの皆様、朝のお忙しい時間にお越しいただき、誠にありがとうございまし た。29年度もよろしくお願いいたします。子ども達が楽しみに待っています。